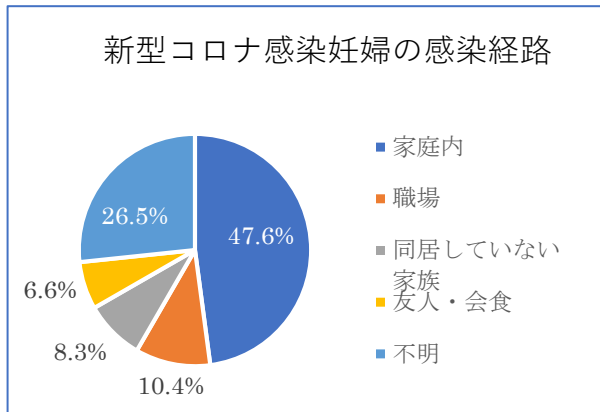


妊娠中の方がいるご家庭で気を付けていただきたいこと

家庭に感染者が出ると、家族である妊婦さんへ感染する確率は高くなります

新型コロナウイルスに感染した妊婦は、令和2年7月～令和3年10月の間で400人以上、特に第5波（令和3年7月～10月）では250人以上と爆発的に増加しました。妊婦さんの感染は、生活を共にしている家族（同居・普段の生活で接触の多い家族）、友人や親族の集まりで感染する機会が多くみられます。



沖縄県新型コロナウイルス対策本部／令和3年9月末までの集計データ

家族全員で家庭にウイルスを持ち込まないように気をつけましょう

- 常日頃から
- * 手洗い・マスク・換気の徹底
 - * 密集を避けましょう
 - * 家族も妊婦さんもワクチン接種を心がけましょう
 - * 同居家族以外との会食は控えましょう**

- 家族に濃厚接触者がいることを確認できた時点で、出来るだけ妊婦さんに感染させないために、あらかじめ生活の場を分ける方法を考えておきましょう。
コロナウイルスに感染した・濃厚接触者になったら必ずかかりつけ医にご相談ください。
- コロナ陽性者には県コロナ対策本部から状況確認の電話がありますので、家族に妊婦さんがいることを伝えてください。
- **コロナウイルスに感染**、またはご家族が感染して妊婦さんが**濃厚接触者**とみなされる期間に出産する場合は、感染対応可能な医療機関での入院となります。
場合により帝王切開が必要となることもあります。
出産後も決められた期間は赤ちゃんと離れて過ごすことになり、家族の面会は制限される場合があります。



妊婦さんと赤ちゃんを守るため
家族みんなで感染予防に
気を付けましょう